



天までとだけ
桜のアーチと希望の光

(東石切町の桜並木)

春夏秋冬

毎年春になると全国の桜の木にきれいな花がたくましく咲き誇ります。そして来春も…



東大阪市 議会だより

No. 168

議会だより編集委員会

東大阪市荒本北1丁目1番1号

平成23年5月1日発行 電話06(4309)3294 FAX06(4309)3868 <http://higashiosaka.gijiroku.com/gikai/>

第1回定例会

— 3月1日～3月22日 —

学校警備員の配置予算を増額修正

公明党、自由民主党、さきがけは反対

第一回定例会で新年度一般会計等八件の当初予算が審議未了となり、市長は三十日開会の臨時会に三カ月の暫定予算を提案しました。市長は、暫定予算には新規拡充事業は一切含めないとしながら、大阪府が終了した事業、スクールソーシャルワーカーを継続するために新規事業として計上しました。

市からは、大阪府が削減した事業のうち、安全安心の予算を計上したとの説明でしたが、それが基本なら、他にも安全安心の事業があるのだからなぜ予算化しないのかとの議論がありました。しかし市長からは明確な答弁がありませんでした。市は小学校の警備員配置について、大阪府が交付金

を廃止したため、配置時間を二時間短縮し午前八時から午後三時にする暫定予算を計上しました。しかし文教委員会でも、子どもの安全安心を考えれば、今までどおり午後五時までの警備時間が必要不可欠であるとの議論があり、現行の警備時間を確保する年間予算を一億九千二百六十千

に増額する修正案が真正議員団、共産党、民主さわか風、民主リベラル市政会、民主党東大阪から提案され賛成多数で可決しました。(反対討論は二面に掲載) また議会は、その他の安全安心なまちづくりに関する予算も前年度を下回ることなく、今後補正予算を提案するよう強く求めました。

不透明な入札中止決定をめぐる紛糾

奥島副市長の問責決議が賛成多数で可決

去る二月八日、市は二二年度公共下水道第一工区管きよ築造工事(新大蓮北幹線)にかかる業者決定を開札日(各社入札済)当日の朝に突如中止しました。今回は入札金額で業者を選ばず一般競争入札に比べ、品質も加味した総合評価一般競争入札であるため、場合によっては公平性を欠く恣意的な業者選定につながる可能性があり、予定価格が約三十五億円にもなる下水道工事にはなじまない

と議会は指摘していました。このため本定例会の代表質問において、議員より「入札中止を決定した際の意思決定はどのようにしたのか」との質問に対し、通常市の意思決定にあたっては市長の意思のある起案書が必要であるが、副市長は「中止を決定した起案書はない」と答弁をしていました。

その後総務常任委員会でも意思決定した資料を要求された際、市は建設工事業者審査委員会の委員が記名押

印している中止決定文書を提出し、副市長からは「これ以外の公文書はない」と重ねて答弁がありました。中止決定の起案があるはずだと厳しく追及したところ、市幹部が「公文書」の存在をようやく認めました。このことから、副市長答弁は虚偽であったことがわかりました。

また市が最初に提出した資料には起案書の存在を示す「別紙議案」という文字が消されており、公文書の

改ざん及び「起案書」の隠ぺいがあったことも明らかとなりました。

これらの行為は議案や委員会資料に対する信用を失わせ、市と議会との信頼関係を揺るがす絶対にあつてはならないものであります。議会は、賛成多数で担当副市長の問責決議及び真相究明のため総務特別委員会の設置を決定しました。

(公明党、自由民主党、さきがけの反対討論は二面、問責決議文は八面に掲載)